

関係大学長  
関係大学学部長 殿  
関係機関の長

宮崎大学地域資源創成学部長  
桑野 齊  
(公印省略)

教員公募について (依頼)

謹啓 時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。  
この度、本学部では、下記のとおり教員を公募いたします。  
つきましては、関係者への周知と適任者の御応募・御推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 学 部 の 概 要 : ホームページ参照 (<http://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium>)
2. 職 種 ・ 人 員 : 准教授又は講師 1名
3. 所 属 : 地域資源創成学部地域資源創成学科
4. 採 用 予 定 日 : 令和4年4月1日
5. 専 門 分 野 : 財政学・自治体財政論  
(専門担当科目) (学部:財政学、マクロ経済学、自治体財政論、地域経済学、金融論、大学院:自治体財政特論、他)
6. 採 用 後 の 業 務 : (1) 全学基礎教育科目及び本学部基礎科目等の担当  
(2) 学部実習科目等の担当  
(3) 専門分野に係る学部専門科目等の講義及び実験・実習・演習・卒業指導の担当  
(財政学、マクロ経済学、自治体財政論、地域経済学、金融論、他)  
(4) 大学院(修士課程)の教育及び研究指導(自治体財政特論、他)  
(5) 全学・学部の管理運営  
(6) 地域連携・国際連携などの社会貢献
7. 応 募 資 格 : (1) 博士の学位を有し、上記の専門分野において業績がある者。又は博士と同等以上の優れた研究業績を有する者  
(2) 学生の教育及び研究について熱意を有する者  
(3) 国内・国外の実習・インターンシップ先と連携して、担当科目又は専門分野に係る実践教育ができる者  
(4) 地域社会及び国際社会に積極的にに関わり、学内外の関係者と協働して教育・研究・社会貢献ができる者  
(5) 大学の運営・管理を担う資質・能力・意欲を有する者  
(6) 大学や組織において教育や研修の講師の経験があることが望ましい  
(7) 普通自動車第一種運転免許を取得していることが望ましい  
※ 本公募は大学院地域資源創成学研究科が設置期間中(令和2年4月1日～令和4年3月31日)のため、文部科学省の大学設置・学校法人審議会による教員審査の判定において「適格」となることが採用の条件となります。
8. 労 働 契 約 期 間 : 5年(再任可)  
※ 採用から4年が経過した後に再任審査があり、再任可の場合は雇用期間の定めのない教員として更新することが可能となります。

9. 待遇 : 勤務時間 : 原則として裁量労働制を適用  
(専門業務型裁量労働制により、7時間45分働いたものとみなされます。)  
休日 : 土、日、祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)  
給与 : 本学職員給与規程に基づき支給(学歴、職歴、年齢等により決定)  
保険等 : 共済保険、雇用保険、労災保険等  
試用期間 : 採用の日から6ヶ月間  
※ 給与等に関する問合せ : 宮崎大学企画総務部人事課 (E-mail: jinjika@of.miyazaki-u.ac.jp)
10. 提出書類 : (1) 様式1 : 履歴書  
(2) 様式2 : 教育的活動  
(3) 様式3 : 社会及び学会等における活動  
(4) 様式4 : 組織の管理運営  
(5) 様式5 : 著書、学術論文等、参考論文等、学会講演(口頭発表)、外部資金の獲得状況  
(6) 様式7 : 専門分野に関する授業計画(自治体財政論、地域経済学のそれぞれを作成)  
(7) 様式8 : 教育、研究、大学運営等に関する抱負  
(8) 著書、学術論文等の別刷(主要なもの5編以内各1部、コピー可)  
※ その他、必要と認める書類等の提出を求める場合があります。  
※ ご提出いただいた応募書類は返却しませんので、ご承知おきください。なお、応募書類は選考資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づき適正に取扱います。  
※ 各様式は、ホームページからダウンロードしてください。  
(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium/community/offering/post.html>)  
※ 提出物については、印刷物とともに電子ファイル(Microsoft Word)をCD-Rなどで提出してください。
11. 応募締切 : 令和3年7月30日(金) 必着
12. 書類送付先 : 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学地域資源創成学部長宛  
※ 提出書類は、必ず「書留」とし、封筒に「教員公募(地域資源創成学部 財政学・自治体財政論) 関係書類在中」と朱書きしてください。
13. 選考方法 : (1) 提出された書類により候補者を選考し(1次選考)、選考された候補者に対し、面接及びプレゼンテーション等を実施します(2次選考)。  
(2) 本学の男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先的に採用します。  
※ 2次選考は原則として本学での対面による実施を予定していますが、新型コロナウイルス感染症対策の観点から実施方法を変更する場合があります。また、必要に応じてPCR検査の受検をお願いする場合があります。  
※ 2次選考に係る必要経費(旅費・宿泊費・PCR検査費等)は、応募者の負担となります。  
※ 選考結果は本人宛に文書・メール等で通知しますが、選考結果に係る個別のお問い合わせには応じられません。
14. 雇用者 : 国立大学法人宮崎大学長
15. 就業場所 : 国立大学法人宮崎大学木花キャンパス(宮崎市学園木花台西1丁目1番地)
16. 問合せ先 : 宮崎大学地域資源創成学部 教授 根岸 裕孝 E-mail: negishi@cc.miyazaki-u.ac.jp